

世界自然遺産登録20周年記念
第20回超自然・屋久島ツデーマーチ

今月号のおもな内容

CONTENTS

世界自然遺産登録20周年記念式典.....	2
屋久島夢灯り・超自然・屋久島ツデーマーチ.....	4
第6回町駅伝競走大会・第3回町文化祭.....	6
町の話.....	8
・文部科学大臣表彰・ジュニアオリンピック ・県文化財功労者表彰・県統計協会会長表彰・戦没者追悼式 ・ほんかん導入90周年・県警音楽隊 in 屋久島 他	
商工観光課だより・ひょうたん島通信.....	10
教育委員会便り.....	11
成人式告知・世界の屋久島美術展募集 他	
NEXT屋久島(雇用創造推進協議会便り).....	12
平成24年度決算報告.....	13
年末年始のし尿汲み取り・ごみ収集.....	14
とちろ屋久島消防119.....	15
屋久杉自然館便り・農林水産課便り.....	16
お知らせ.....	17
・住宅入居者募集・契約社員募集・自衛隊学校生徒募集 ・市町合同公売会・図書紹介・記念切手販売・やくしま歌壇 他 戸籍の窓・冬山の遭難防止・町立診療所情報 他	
町民カレンダー.....	20

平成25年

12月号

No.75

世界自然遺産登録20周年記念事業

「屋久島からのメッセージ」

遺産登録20周年記念事業は、島内外から約500人の町民や関係機関が参加し、11月23日(土)宮之浦の離島開発総合センターで開催されました。第Ⅰ部記念報告、第Ⅱ部記念シンポジウムとして8団体の記念報告の後、壇ふみさん進行によるトークセッションがあり、最後に荒木町長と高校生から30代までの青年たち5組10人が「屋久島からのメッセージ」を発表しました。

平成5年12月11日(土)
屋久島が世界遺産条約に基づく我が国初の世界自然遺産として登録され、国内はもとより、国際的にも屋久島の自然環境の価値が評価されました。

私たちは、世界遺産登録を契機に「屋久島憲章」を定め、人と自然の共生と資源循環型社会の構築を目指してきました。

屋久島の存在と自然資源は、これまで私たちに多くの恵みを与え続け、その恵みをうまく活用しながら日々の生活を積み重ね、現在があります。

私たちは、これらの恵みが無尽蔵ではないことを理解し、この20周年の節目の年に、私たち屋久島がどう変わったのか、島の自然、暮らし、地域経済を検証し、今後も屋久島で幸せに暮らしていくために、これから「屋久島からのメッセージ」に掲げる5つの課題を、島の英知を結集して解決してゆくことを約束します。

20年前、私たちは、屋久島が人類の遺産として評価され世界自然遺産に登録されたことを心から喜び快哉を叫びました。

この島に寄せられる思いは多種多様ですが、国家石油備蓄基地計画、ロープウェイ

構想を否定し、原生林の保全と活用について葛藤した私たちが渴望したことは、この島の正しい位置づけと活用でありました。そして、この屋久島の役割を全うするために痛感したのが、一つの理念と一人の人格に基づく島づくりであります。

世界自然遺産登録を契機に私たち自らの思いを屋久島憲章として定め、その理念と目標を掲げました。この島の将来を展望し熱心な議論の繰り返しを経て屋久島町が誕生し6年になります。

屋久島は地球誕生からの永い歳月を経て無限の生命が循環と共生をくり返す生命の島であり、この時代を生きる人々が抱く欲求に答えてくれる島です。これからの人類が進むべき道筋を啓示し生命あるものへの問いかけと洞察を促し、人類が辿ったはるかな昔への回帰の思いを誘う島であり、人々に感動を与えつつける不思議な潜在力を秘めた島です。自然の営みに身を委ね、自然を畏怖し敬虔と感謝の念で島人が生き、無限の生命と共生する思いで培ってきた伝統や文化が生きつづける島でもあります。

私は世界自然遺産登録から20年の歩みの中で、この島が抱える諸問題に内在する本質を見極め、屋久島に相応しい島づくりに邁進したいと存じます。

この島のかげがえのない大きな世界を深く自覚し、責任を負う者として次にお示しすることをお約束し、国・県を始め屋久島に関わるすべての方々に、この島の保全と活用についてお力添えをお願いする次第です。



記念報告

第Ⅰ部記念報告では、8団体による調査研究活動などが報告され、その中で世界遺産科学委員会と生物多様性保全協議会からは、今現在も新種の植物が発見され、また絶滅危惧種も存在している島の現状などが紹介され、里めぐり推進協議会や岳参り連絡会からは、各集落がそれぞれの魅力を活用すること、再び伝統の岳参りが脚光を浴びている理由は何なのか、といった問題提起がなされました。

第Ⅱ部トークセッションでは、伊藤県知事や荒木町長らが、自然遺産に登録されてからの屋久島について意見を交わし、青年たちから、今ある環境をいつまでも残したいという思い、将来の島を担って立つという決意が語られました。



一、豊かな自然が豊かな人間性を育むという知恵とオープンフィールドミュージアムと評価される島の力を活かし、人格形成期にある日本中の青少年が一度は通過する島として位置づけ、広い意味での教育の場としての活用を図ります。



一、世界自然遺産登録地域の保全と活用について、この島に関わる全ての団体や個人が各々の立場で参加・協力する屋久島独自のしくみを確立します。



一、^{せいめいのち}生命の島として高く評価され、^{いのち}生命溢れる自然資源を観光立町の永久の資産として次世代に遺すため、その運用や観光のあり方を屋久島ルールとして確立します。



一、国内の世界自然遺産地域と連携し、登録地域の役割と活用を促す運動を展開しリーダーとしての責任を果たします。



一、屋久島固有の歴史、伝統文化を生かす各々の集落や団体の個性ある取り組みを継承し、この島ならではの地域づくりと産業の振興を推進します。





世界自然遺産登録20周年を記念して、7、200個の灯ろうをともし、町を彩るとともに、今一度足を止めてこれからの屋久島について思いを馳せようというイベント「屋久島夢灯り」が、11月4日（月）に安房川周辺で開催されました。

当日は、各幼稚園、小中学校や屋久杉工芸品店などが製作した竹灯ろうなどが、予定を上回る約12,000個集まり、屋久島青年会議所（JCC）やスポーツ少年団などボランティアスタッフ総勢200人で、灯ろうの点火などにあたりました。初めてのイベントに、折りからの岳おろしで、点火に苦労する箇所もありましたが、夕闇

に浮かび上がる光の列や、灯ろうに照らし出され初めて目にする町並みに、多くの来場者が、しばし時を忘れて魅入っていました。

メイン会場となった如竹廟では、宮之浦のキャンドルBeittan Candleさんによりレイアウトされた巨大カラーロウソクや、キャンドルアーティストの方によって演出された竹灯ろうに多くの人が足を止め、幻想的な夜を写真に収めるなどしていました。

また、子どもたちが製作した竹灯ろうには、遺産登録20周年と、未来の屋久島に思いを馳せたメッセージや、イラストが描かれています。

世界自然遺産登録20周年記念事業

屋久島夢灯り



第20回

超自然・屋久島ツルマーチ

世界遺産登録を記念し始まったツルマーチ大会は、今年20周年を迎え、今大会は、開催時期とメイン会場を変更し、11月9日（土）・10日（日）NTT前広場で開催し、島内外から500人を超える参加者を迎えました。

20年の歴史を経て、開催理念にある「山だけではない屋久島の魅力」の情報発信を続け「山から里へ」と、第19回大会からは、自然とかわりながら暮らしてきた各集落の歴史・文化などを紹介する「里めぐり」を新設。今年は吉田・宮之浦・春牧・平内・中間の5集落が実施しました。

それぞれの集落の伝統や歴史、身近な自然、体験メニューなどを、集落に住む「語り部」が案内し、更には集落の味かくを大きな魅力の一つとして提供するコースもありました。

第1回から変わらぬ人気の白谷雲水峡トレッキング・パノラマコースや、屋久島灯台・西部林道・大川の滝と魅力満載の世界自然遺産コースも健在で、温暖な気候と温泉の魅力を兼ね備えた、足湯・滝めぐりコースも屋久島の更なる魅力を発信しています。



区間新記録続々!!

第6回屋久島町駅伝競走大会

◆総合成績

順位	地区	記録
総合優勝	宮之浦 A	2:09:14
2位	一湊	2:15:42
3位	楠川・小瀬田	2:17:20
4位	尾之間	2:18:06
5位	明星 A	2:18:21
6位	八幡 A	2:19:37
7位	安房	2:20:20
8位	宮之浦 B	2:20:25
9位	栗生・中間	2:25:15
10位	永田・口永良部	2:26:02
11位	神山	2:26:19
12位	八幡 B	2:29:42
13位	明星 B	2:34:03
前半優勝	宮之浦 A	46:11
中盤優勝	宮之浦 A	35:51
後半優勝	宮之浦 A	47:12
Bクラス優勝	尾之間	

※1位から6位が次回Aクラスとなります。



11月17日(日) 第6回町駅伝大会が、北部コース20区間(36.2km)で開催されました。

穏やかな秋の日差しのもと、各集落・校区などで構成された13チームが、前・中・後半の各区間で熱戦を繰り広げ、多くの区間新記録も誕生しました。

宮之浦Aチームが5連覇を果たし、一湊、楠川・小瀬田と続き、北部チームが好成績を残しました。また、Bクラス優勝を果たした尾之間チームが、躍進賞も獲得しました。最終20区での、宮之浦Bと八幡Aの息づまるデッドヒートには、沿道から大きな声援が沸き起こっていました。

◆区間賞(新)は大会新記録

後 半								中 盤								前 半							
20区	19区	18区	17区	16区	15区	14区	13区	12区	11区	10区	9区	8区	7区	6区	5区	4区	3区	2区	1区				
60代男子	小学女子	小学男子	40代男子	中学女子	50代男子	30代男子	中学男子	小学男子	中学女子	青年女子	青年男子	中学男子	小学女子	30代女子	高校男子	青年男子	40代男子	40代女子	30代男子				
0.9 km	1.2 km	1.3 km	2.0 km	1.6 km	0.9 km	1.9 km	2.9 km	1.6 km	1.2 km	1.3 km	3.3 km	3.3 km	1.1 km	1.0 km	3.4 km	2.4 km	1.5 km	0.8 km	2.6 km				
榎	上間	寺田	島津康一郎	前田	柴	山地	松田	森下	坂野	肥後	新田	佐野裕二郎	岩川	楠瀬	岩川	鮫島	田脇	前鶴	任田				
光徳 (楠川・小瀬田)	寧々 (宮之浦A) (新)	聡 (宮之浦A) (新)	海音 (八幡A) (新)	英和 (楠川・小瀬田) (新)	竜馬 (畚田・白永畠) (新)	純平 (宮之浦A) (新)	治 (一湊)	凜華 (一湊)	美笛 (宮之浦A)	正洋 (楠川・小瀬田)	小夏 (八幡A) (新)	史子 (畚田・白永畠) (新)	航海 (栗生・中間)	健 (宮之浦A)	総徳 (神山) (新)	益子 (安房) (新)	英樹 (八幡A)						
3 ..	4 ..	4 ..	7 ..	5 ..	3 ..	6 ..	9 ..	5 ..	4 ..	4 ..	10 ..	10 ..	3 ..	3 ..	10 ..	8 ..	5 ..	2 ..	8 ..				
17	48	35	28	30	8	54	10	23	13	15	27	45	50	36	58	7	24	54	53				



～みんな輪になれ～ 第3回 屋久島町文化祭

第3回屋久島町文化祭は、11月23日(土)、24日(日)、安房体育館で展示の部が、24日(日)は安房の総合センターで、舞台の部が開催されました。

日下紀三屋久島文化協会長は、あいさつで「先日、屋久島の世界自然遺産登録20周年記念式典の中では「屋久島は自然だけが素晴らしいのではなく、そこにある文化や伝統も素晴らしいのだ」という議論がなされている」と話し、各出展・出演者を激励しました。

展示会場の来場者も多く、舞台には惜しめない拍手が送られていました。

◆特別表彰

(チーム名は今回の出場チーム名で掲載。敬称略)

【五回出場】

一湊

松田 愛美

楠川・小瀬田

松田翔太郎

尾之間

川口 大悟

安房

黒飛美久子

八幡

佐々 航平

宮之浦

鹿島 楓華

【十回出場】

宮之浦

佐戸 勝吾

楠川・小瀬田

時 寛之

神山

日高 真人

栗生・中間

大堀 祐介

遊佐 巧

岩川のぶよ

宇都 賀生

遊佐 千晶

【十五回出場】

宮之浦

森永 良

神山

春山真一郎

【二十五回出場】

一湊

銀屋 久夫

尾之間

上村 泰平

安房

明星

【三十回出場】

明星

上村 泰平



【三十五回出場】

永田・口永良部

川崎 和彦

【四十回出場】

楠川・小瀬田

柴 英和

◆ファミリー賞

○宮之浦

三浦貴子・愛・優衣・舞衣

松田純治・三四郎・純平

濱崎一信・華・樹

○楠川・小瀬田

横山祐介・乃愛・愛歩

○明星

土井かおり・ほのか・七色

濱岡春美・桜・宙穂

泊彩・遙・樹

○尾之間

渡邊遥夏・安美・大輔

○神山

田脇総徳・楽那・凜

日高研作・智貴・洋平

○八幡

岩川奎司・小夏・元太

○栗生・中間

岩川憲一郎・のぶよ・栞・遙

山崎中・瑛・ほのか



宮之浦の中峰光雄さんに

文部科学大臣表彰

11月29日（金）全国社会教育功労者表彰伝達式を行い、荒木町長から、中峰光雄さんに賞状と記念品が渡されました。

中峰さんは、長年宮之浦集落の区長として、区民の連帯と融和に努められ、この間、公民館講座や体力づくりなどを積極的に展開し、地域の生涯学習の発展に寄与されました。

また、旧上屋久町では、長年にわたり、町公民館長連絡協議会長として、町の社会教育事業や青少年健全育成活動に参画し、公民館活動全体の充実に尽力されました。更に、老人クラブ会長として、高齢者の指導に活躍され、会長退任後も相談役として会長を助けています。

このような功績が評価されこの度の表彰となりました。



安房の佐々木睦男さんに 鹿児島県文化財功労者表彰

11月1日（金）県庁において県文化財功労者表彰式が行われ、六反省一県教育長から、佐々木睦男さんに賞状が贈られました。

文化財功労者表彰は、本県において文化財の保護に特に功績のあった個人・団体を表彰し、その功に報いることを目的としています。

佐々木さんは、31年に渡り、屋久町文化財保護審議会委員及び会長を務められ、この間、有形民俗文化財「栗生共同墓地」を始め、10件の文化財の町指定化に携わられ、多大な貢献をされました。

このような功績が評価されこの度の表彰となりました。



ジュニアオリンピック出場

砲丸投げ競技 尾之間の黒飛美久子さん（岳南中2年生）

10月25日（金）から27日（日）横浜市の日産スタジアムで開催された第44回ジュニアオリンピックの砲丸投げ競技に、尾之間の黒飛美久子さん（岳南中学校2年生）が出場しました。

黒飛さんは、今年の鹿児島県中学校体育連盟総合体育大会において、2年生女子の砲丸投げ競技で10m96cmという記録で2位となり、8月、福岡県で開催された九州大会にも出場しました。ジュニアオリンピック当日は、雨の中の競技となり、記録は10m23cmと自己記録更新はなりませんでしたが、黒飛さんは「とても良い経験になりました。応援していただいてありがとうございます」と、感謝の気持ちを話してくれました。



春牧の今井正純さんに 鹿児島県統計協会会長表彰

各種統計調査に従事し、その業績が顕著な方に贈られる鹿児島県統計協会会長表彰を春牧の今井正純さんが受賞され、11月15日（金）荒木町長から、賞状が伝達されました。

今井さんは、平成17年から平成24年までの間に実施された様々な統計調査に調査員として携わり、正確な統計調査事務と調査趣旨の周知に努められ、その功績から、この度の表彰となりました。

今井さんは「調査に回った先々での、皆さんのご理解と協力があってこそです」と、感謝の言葉を述べられました。





ぽんかん導入90周年

～屋久島ぽんかんに望む～

ぽんかん導入90周年を記念する「ぽんかん祭」が11月16日（土）開催され、屋久島に初めてぽんかんを導入した平内の黒葛原翁の記念碑前で神事が行われた後、尾之間の中央公民館で記念式典が開催されました。

式典では、黒葛原平さんの導入当時の体験談や、県農業開発総合センターによる技術研修もあり、鹿児島中央青果果実部より、これからの屋久島ぽんかん経営についての情報提供などがなされました。



JAL折り紙ヒコーキ教室

11月6日（水）八幡小学校で、日本航空（JAL）の社会貢献活動「折り紙ヒコーキ教室」が開催されました。

この日は、八幡小学校の全校児童とその保護者など約150人が参加。折り紙ヒコーキ協会の指導員・準指導員の有資格者などJALの職員13人が、へそヒコーキやイカヒコーキのつくり方と、飛ばし方のコツなどをていねいに教えました。参加した子どもから大人まで、童心に帰ってヒコーキ作りを楽しみました。



クルマエビのつかみ取りに歓声！

第19回 梶川山芋祭り

11月10日（日）第19回梶川山芋祭りが、梶川生活館広場で開催されました。

会場内では、地元の農産品や恒例の山芋入りうどんの販売が盛況で、多くの買い物客で賑わいました。

また、クルマエビのつかみ取りでは、子どもたちが歓声を上げながら、すばしっこいエビに水しぶきをあげて挑戦していました。

舞台では、日本舞踊や婦人会による山芋音頭などが披露されました。



鹿児島県警察音楽隊 in 屋久島

安全・安心フェスタin屋久島

11月22日（金）安全・安心フェスタin屋久島が、宮之浦体育館で開催され、多くの親子連れで賑わいました。

会場には、鑑識体験や制服試着、子供免許証コーナーなどが設けられ、イベントの最後には、交通安全標語の表彰式も行われました。

また、鹿児島県警察音楽隊の演奏が披露され、屋久島高校と中央中学校の吹奏楽部との合同演奏もあり、来場者たちは、その響きに聞き入っていました。



屋久島町戦没者並びに食料輸送犠牲者追悼式

第二次世界大戦時の戦没者、並びに種子島へ食糧調達に向かい、かえらぬ人となった方々の英霊を悼む追悼式が、11月7日（木）、安房の総合センターで開催されました。

追悼式には、屋久島町遺族会（小倉克也会長）をはじめとする約150人が参列し、遺族を代表して栗生の今村和子さんが追悼の言葉を述べ、「祖国の平和と郷土屋久島の繁栄を末永くお守りください」と、言葉を結びました。

『みんなで 目指そう！ ノーカーデー』

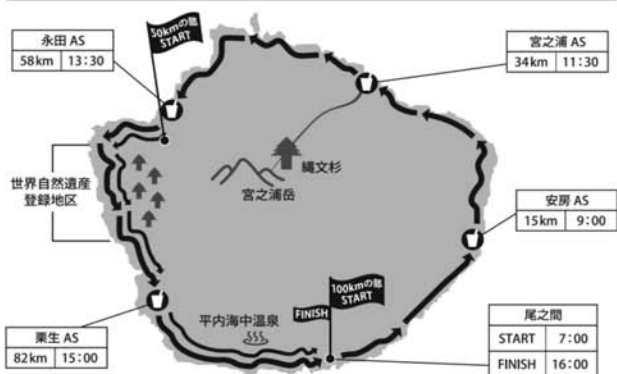
2014
2/16
開催!!

サイクリング屋久島

主催：(公社)屋久島観光協会・屋久島町・サンケイスポーツ

申込締切：1月19日(日)

「2014 サイクリング屋久島」コース・制限時間・エイドステーション(AS)



参加料(屋久島・種子島在住者)

【島内一周(100km)の部】

大人3,000円 小学生1,500円

【ショートコース(50km)の部】

大人2,000円 小学生1,000円

参加資格

小学5年生以上の健康な方で、大会規則を順守し、本コースを制限時間内で完走できる方

問 (公社)屋久島観光協会 ☎49-4010

屋久島町役場商工観光課 ☎43-5900

*詳しくは、折込チラシをご覧ください。

～商工観光課だより～

「音を楽しむ」「音でつながる」 金岳小・中学校合同学習発表会

ひょうたん島
通信

11月8日(金)に金岳小・中学校合同の学習発表会を行いました。



今年の学習発表会は、音楽劇や影絵、合唱奏、落語、英語暗唱・弁論など、バラエティに富んだものとなりました。小学生、中学生それぞれの発表の他に、小・中連携したボディパーカッション、群読も行い、日頃の学習の成果を保護者や島民の方に披露することができました。幼児学級生や家庭教育学級の皆さんも劇や合唱奏で出演していただき、全体的には「音を楽しむ」「音でつながる」印象が強く残る発表会でした。

特に今年は「えらぶ年寄り組」と島民有志の方が「花は咲く」を合唱してくださり、未だ癒えぬ東日本大震災のことに思いを馳せ、こうして学習発表会をみんなで楽しむ幸せを噛みしめる瞬間となりました。

学習発表会終了後には、昭和38年度に金岳中学校を卒業された皆さんからの記念品目録授与式、PTAバザーが行われ、充実したひとときをみんなで共有することができました。

「さわやかあいさつ日本一のまち」づくりを推進しましょう

～いつでも どこでも だれとでも 気持ちのよいあいさつをしましょう～

屋久島町「さわやかあいさつ日本一のまち」づくり推進委員会

教育委員会だより

シドッチ上陸記念祭

11月23日(土) 勤労感謝の日、小島の神父シドッチ上陸記念碑前において、町内外の関係者や巡礼者が集い、第31回上陸記念祭を行いました。

今年は、1708年のシドッチ上陸から305年になります。シドッチが屋久島に上陸した出来事が、当時の日本にもたらした影響やシドッチの人物像について、改めて認識することができました。



第21回 世界の屋久島美術展 作品募集

- ◎募集期間 1月27日(月)～1月31日(金)
- ◎賞 屋久島町長賞(副賞10万円) 他特別賞

【応募・出品規格】

- ①課題部門 50号以内で、屋久島をテーマにしたもの
- ②自由部門 50号以内の自由作品
※ いずれも、油彩・アクリル・水彩・パステル・日本画・版画で、額縁を付け、ガラス以外で作品を保護すること。
- ③小・中学生部門 画用紙(四つ切・八つ切り)を使用すること。テーマ・画題は自由。

【出品点数】

課題部門・自由部門あわせて2点以内

【出品料】

無料(送料は自己負担)

【搬入場所】

町総合センター(安房)

【詳細確認・お問い合わせ先】

教育委員会社会教育課

文化係 ☎43-5900 (内線159) まで

年末年始の休館日

【宮之浦・尾之間図書室】

12月29日(日)から1月3日(金)まで

【歴史民俗資料館】

12月29日(日)から1月4日(土)まで

平成26年 屋久島町成人式

新成人のみなさんの門出を祝福します。
たくさんのご参加をお待ちしています。

日時	平成26年1月3日(金) 受付 10:00
場所	町離島開発総合センター(宮之浦)
対象者	平成5年4月2日から 平成6年4月1日までに生まれた方
日程	オープニング 10:30 一般社団法人在宅ホスピスなごみの里 柴田久美子さんによる講演 式典 11:30 記念撮影 12:30

☎ 教育委員会社会教育課 ☎43-5900内線167)

目指せ 記録更新!



永田小学校伝統「浜レース」

郷土の子どもたちをたくましく、そして地域について考えることを目的に開催される永田小学校の伝統行事「浜レース」が、11月21日(木)ウミガメの上陸産卵地で有名な永田前浜で開催されました。低・中・高学年に分かれた児童たちは、それぞれ300m・600m・1kmを走り、各々の自己記録更新に挑戦しました。

児童たちは、毎朝練習を積みむとともに、浜の清掃も行い、当日は、晩秋の海風の中、集落の方々の声援を背に、本番に臨みました。

1年成長した体重の分だけ足をとられる砂地の難コースを、歯を食いしばり完走した児童たちは、重ねてきた練習の成果に、それぞれの思いを重ねていました。

＊毎月第3土曜日は「青少年育成の日」

＊毎月第3日曜日は「家庭の日」

＊毎月23日は「子どもといっしょに読書の日」

世界自然遺産登録から20年。荒木町長と遺産登録当時を知る二人の元町長に、屋久島の過去・現在・未来をたっぷりと語っていただきました。

「屋久島マルシェ」プレオープン記念特集

「ここはやっぱり
神々の島だと」

「自分のことはすべて
済ましてきましたから
最後はこの島のため
一生懸命やりたい」

「今より豊かな自然を
子供や孫に残したい」



荒木耕治
屋久島町町長

「世界自然遺産
イコール観光ではない」

「弱きを助け強きをくじく。
政治は弱者のためにあるべき」

「小学校の低学年までは
マジメだったよ(笑)」



矢野勝已
旧上屋久島町町長

「世界自然遺産を
食べ物にしちやいかん」

「私は船乗りに
なりたかった」

「他のところと違うのは、
環境文化村構想なんだ」

「世界自然遺産登録は
屋久島のルネッサンス」



日高十七郎
旧屋久島町町長
・前屋久島町町長

「地球上の命の
面倒をみていく
ステージに
屋久島はなろう」

「一度は外の世界を見てみたかった」

「現・旧町長三者対談」
12月中旬公開予定



屋久島まるごと情報サイト

屋久島マルシェ

www.yakulove.jp

NEXT
ネクスト屋久島応援隊

TEL&FAX: 46-2520

〒891-4311 屋久島町安房1250-3

MAIL: info@next-yakushima.com

屋久島町地域雇用創造推進協議会

平成24年度決算報告

歳入 101億4,793万7千円

歳出 98億2,955万3千円

◆普通会計歳入内訳

(千円、%)

自主財源	2,237,826	22.1
町税	1,331,708	13.1
使用料及び手数料	348,682	3.4
繰越金	196,583	1.9
諸収入	135,529	1.3
財産収入	79,787	0.8
繰入金	61,345	0.6
分担金及び負担金	52,863	0.5
寄付金	31,329	0.3
依存財源	7,910,111	77.9
地方交付税	4,897,919	48.3
町債	1,055,668	10.4
県支出金	886,073	8.7
国庫支出金	847,735	8.4
地方消費税交付金	122,651	1.2
地方譲与税	80,581	0.8
自動車取得税交付金	12,865	0.1
地方特例交付金	1,725	0.0
利子割交付金	1,742	0.0
交通安全対策特別交付金	1,862	0.0
配当割交付金	1,046	0.0
株式等譲渡所得割交付金	244	0.0
合計	10,147,937	100.0

◆普通会計性質別歳出

(千円、%)

義務的経費	4,713,564	48.0
公債費	1,950,616	19.8
人件費	1,505,856	15.3
扶助費	1,257,092	12.8
投資的経費	1,464,145	14.9
普通建設事業費	1,453,832	14.8
災害復旧費	10,313	0.1
その他の経費	3,651,844	37.2
物件費	1,544,806	15.7
繰出金	967,342	9.8
補助費等	866,122	8.8
積立金	226,463	2.3
維持補修費	11,619	0.1
貸付金	35,492	0.4
投資及び出資金	0	0.0
合計	9,829,553	100.0

※普通会計には、一般会計、診療所事業特別会計、老人保健事業特別会計が含まれます。

◆各会計別歳入歳出決算額

(千円)

会 計 名	歳 入	歳 出	差引残高	翌年度へ繰越す財源
国民健康保険事業特別会計	2,154,640	2,154,640	0	
診療所事業特別会計	195,367	195,367	0	
老人保健事業特別会計	404	404	0	
介護保険事業特別会計	1,391,969	1,374,148	17,821	
後期高齢者医療事業特別会計	136,466	136,466	0	
簡易水道事業特別会計	569,938	604,669	△34,731	
農業集落排水事業特別会計	48,025	48,025	0	
と畜場事業特別会計	155	155	0	
船舶事業特別会計	345,798	345,798	0	
電気事業特別会計	668,864	623,309	45,555	
一 般 会 計	10,011,524	9,693,140	318,384	10,770
合 計	15,523,150	15,176,121	347,029	10,770

◆普通会計目的別歳出

(千円、%)

議会費	134,306	1.4
総務費	1,224,357	12.5
民生費	2,224,204	22.6
衛生費	1,271,158	12.9
労働費	21,722	0.2
農林水産業費	764,662	7.8
商工費	171,156	1.7
土木費	472,095	4.8
消防費	732,169	7.4
教育費	790,888	8.0
災害復旧費	10,313	0.1
公債費	1,950,616	19.8
諸支出金	61,907	0.6
予備費	0	0.0
合計	9,829,553	100.0

◆健全化判断比率の状況

(%)

実質赤字比率	—	(14.31)	一般会計等の赤字の程度を指標化したもの。
連結実質赤字比率	—	(19.31)	一般会計及び全特別会系の収支を合算し、屋久島町全体の赤字を指標化したもの。
実質公債費比率	17.9	(25.0)	地方債の償還とそれに準じる経費が、標準的な年間収入に占める割合を指標化したもの。
将来負担比率	114.4	(350.0)	一般会計が将来負担すべき負債が標準的な年間収入の何年分かを指標化したもの。
資金不足比率	—	—	公営企業の資金不足(赤字)を指標化したもの。
簡易水道事業特別会計	—		
船舶事業特別会計	—		
農業集落排水事業	—		
と畜場事業	—		

※()内は、財政経営上、それぞれの数値が基準以下であることが望ましい早期健全化基準を記載しています。

☆☆☆☆ 年末年始 し尿汲み取り日程 ☆☆☆☆

【北部地区】

下記期間は、繁忙期のため、汲み取りの曜日が異なりますので、ご注意ください。
希望日の前日までに電話にて予約をお願いします。

12/12(木)	口永良部島、 北部は通常	17日(火)	楠川・楠川	25日(月)	宮之浦
		18日(水)	一 湊	26日(火)	宮之浦
13日(金)	口永良部島、 北部は通常	19日(木)	一 湊	27日(金)	宮之浦
14日(土)	北 部 通 常	20日(金)	吉 田	12/28日(土)	
16日(月)	小瀬田・長峰	21日(土)	志 戸 子	～1/5(日) 休 み	
		24日(日)	永 田	1/6(月)	北部通常

新年は、1月6日(月)より通常日程となります。

【連絡先】 有限会社 光清掃社 ☎42-0365 FAX 42-0938

【南部地区】

12月31日(火)から1月6日(月)までの7日間は休みとなりますが、それ以外の日は通常日程となりますので、希望日の前日までに電話にて予約をお願いします。

【連絡先】 有限会社 屋久島衛生社 ☎46-2115 FAX46-4002

★★★★ 年末年始 ごみ収集の日程 ★★★★★

年末年始のごみの収集を次のとおり一部変更して行います。

※太字になっている箇所は、ごみの収集内容が通常と異なりますので、ご注意ください。

月日	地区	ごみ収集内容	屋久島クリーン サポートセンター搬入
12/27 (金)	北部	【通常どおり】 生ごみ 燃えるごみ	【通常どおり】 8:30～16:30
	南部	【通常どおり】 生ごみ 燃えるごみ	
28日 (土)	北部	発泡スチロール 各種トレイ ビン類 大型粗大ごみ	
	南部	【通常どおり】 小型粗大ごみ 大型粗大ごみ	
29日 (日)	北部	休 み	休 み
	南部		
30日 (月)	北部	【通常どおり】 生ごみ	【時間変更】 8:30～15:00
	口永良部	【通常どおり】 大型粗大ごみ・小型粗大ごみ以外すべて	
	南部	【通常どおり】 生ごみ ダンボール・新聞・雑誌類	
12/31(火)～1/2(木)		休 み	休 み
1/3 (金)	北部	生ごみ	
	南部		
4日 (土)	北部	燃えるごみ	【通常どおり】 8:30～16:30
	口永良部	【通常どおり】 小型粗大ごみ	
	南部	燃えるごみ	
5日 (日)	北部	休 み	休 み
	南部		

- ① 年末年始は、ごみの量が多くなりますので、業務を円滑に行うため、朝8時30分までに出してください。
- ② 年末年始は、収集を休みますので町をきれいにするためにもステーションへごみを出さないでください。
- ③ 口永良部島とクリーンサポートセンターの直接搬入は4日(土)から、屋久島島内は1月6日(月)から通常どおりとなります。

問 環境政策課 ☎43-5900(内線285・232)

こちら屋久島消防119

平成25年度全国統一防火標語

【消すまでは 心の警報 ONのまま】

町民の皆様毎日のお仕事お疲れ様です。町民の皆様にはかねてから火災予防の普及に御協力頂き深く感謝申し上げます。今年も残すところ後わずかとなり、何かとお忙しいこの時期、つい火の後始末がおろそかになりがちです。火災はちょっとした心の油断から尊い命、貴重な財産を奪っていきます。町民の皆様一人ひとりが屋久島町から1件の火災も出さないよう、火の取り扱いには十分注意しましょう。また体調を崩しやすい季節でもありますので、体調管理には注意し、良い新年をお迎えください。

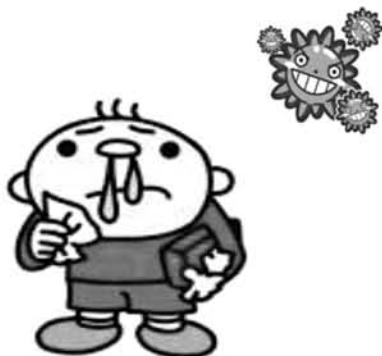
「暖房器具の取扱いについて」

- 燃料給油時は必ず火を消しましょう。
- 暖房器具の周囲に燃えやすい物を放置しない。
- 暖房器具の転倒防止措置をとる。
- 一酸化炭素中毒を予防する為、定期的に換気を行う。
- 就寝前に必ず暖房器具の火が消えている事を確認する。



「風邪・病気の予防について」

- 外出して帰宅した時は手洗いうがいを行う。
- 部屋が乾燥する時は加湿器などを使用する。
- 寝る時、外出時は暖かい格好を心がけましょう。
- 栄養のある食事を取りましょう。
- 年末年始、飲酒の機会が増えると思いますが飲みすぎには注意しましょう。



消 防 年 末 始 特 別 警 戒

{ 12月25日～1月7日 }

屋久島地区消防出場状況(平成25年11月19日現在)

火災出場	16件	【北部11件	・	南部 5件】
救急出場	705件	【北部373件	・	南部332件】

年末年始は何かと忙しい時期になり集中力が低下しやすい時期になります。火の取扱いには十分注意しましょう。また寒さ、疲労により免疫力の低下がみられ病気等にかかりやすくなるので体調管理にも十分気をつけ良い年末年始を迎えましょう。



火災・救急・救助は「119」おちついて！

屋久島町立 屋久杉自然館

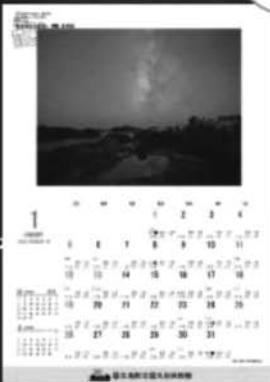
世界自然遺産登録 20 周年
記念特別企画展

縄文杉展

～46年の軌跡～

縄文杉が広く知られて46年。これまでの様々なできごとを新聞記事・ポスターなどで、時代を追ってその軌跡をたどります。
平成25年12月31日まで。

あなたが選ぶ
屋久島写真コンテスト
**オリジナル
カレンダー** 1部 500円



今年も大好評!!
お早頃にお求めください。




OPEN!! 年末年始は臨時開館

12月30日まで	9時～17時
12月31日	9時～15時
1月 1日	10時～17時
1月 2日から	9時～17時

第一火曜 休館日 町民 無料

鹿児島県熊毛郡屋久島町安房 2739-343
TEL 0997-46-3113 / FAX 0997-46-3168
<http://www.yakusugi-museum.com>

農林水産課だより (1月の農作業メモ)

『ぼんかん』

- 樹勢回復**
樹勢の弱っている園では、葉面散布を行いましょう。
葉面散布は、1回の散布濃度を濃くするよりも、薄い濃度で、回数を増やす方が効果的です。
(たとえば、尿素500倍液を7日おきに3回散布する。)
- 間伐・縮伐**
密植状態の園が多く見られます。収穫が終了したら、まず間伐を行いましょう。計画的に縮伐や間伐を行い、樹に十分に光が当たるようにすることが、品質向上につながります。
- 整枝・せん定**
 - せん定が強くなりすぎないように、計画的に行いましょう。
 - 永久樹と間伐樹のせん定に区別をつけましよう。
 - 誘引と併用して、樹冠に光が当たるようにしましよう。
 - 枯枝や病害虫の被害枝の除去を行いましょう。
以上のことに注意し、整枝・せん定を行いましょう。
- 土づくり**
土壌改良の時期です。堆肥や苦土石灰等の土壌改良資材を施用し、軽く耕耘しましよう。
- 病害虫防除**
カイガラムシ類の被害が多く見られます。越冬害虫の基本防除として、ぼんかんは、樹勢回復を待って冬マシンの40倍液を、たっぷり散布しましよう。散布後すぐに雨が降ることのないように、天候に注意しましよう。散布後3日以上晴れ間が続くと、より効果があります。

また、二重散布や樹勢の弱っている樹への散布は、落葉することがあるため、十分注意してください。
なお、たんかん結果樹への散布は、果実が汚れますので、収穫後まで散布を控えましよう。

『たんかん』

- 日照条件の改善**
着色を進め、糖度上昇を図るために、防風樹の刈り込みを行いましょう。果実の重みで枝が下垂している枝は枝つりや枝支えを行い、果実に光が十分当たるようにしましよう。
- そうか病対策**
H23年度産以降のたんかんについては、そうか病が発生した園があります。
一般に、そうか病は旧葉の病斑で越冬し降雨時に感染します。さらに、湿度が高いところほど発病しやすくなります。

耕種の防除として、病斑を極力除くこと、通風・採光を意識した縮間伐やせん定を心かけましよう。

『バレイショ』

- 病害虫防除**
疫病の発生が危惧されます。初回の防除タイミングが防除効果に影響するため、11月からの積算降水量300mmを目安に、リドミルMZ水和剤の500～750倍液を散布すると効果的です。

※ 農業用廃プラスチック類の収集について ※

次の収集は、平成26年1月25日(土)・26日(日)に実施予定です。
詳しくは、町報やくしま1月号でお知らせします。

お知らせ

お知らせ

屋久島町役場

☎43-5900

□永良部島定住促進住宅
及び町営住宅入居者募集

財産管理課では、□永良部島定住促進住宅及び町営住宅の入居者を募集します。

入居を希望される方は、財産管理課（宮之浦支所）及び各支所出張所に備え付けの申込用紙に必要書類を添えて、申込期限までに提出してください。

■募集住宅

【□永良部島定住促進住宅】
1-1号（世帯用）

間取り：3DK（木造平屋建て）

■町営住宅

宮之浦地区

【香附子団地3-5号】

【香附子団地6-4号（単身・世帯兼用）】

間取り：3K（鉄筋コンクリート造2階建て）

神山地区

【高平団地T-1-201号】

間取り：3DK（鉄筋コンクリート造2階建て2階）

栗生地区

【中間団地NA-1-102号】

間取り：3DK（鉄筋コンクリート造2階建て1階）

□永良部島地区

【本村団地1-2号】

間取り：3DK（木造平屋）

■申込期間

12月11日（水）～20日（金）

※詳しくは、財産管理課住宅管理係（☎内線215）まで、お問い合わせください。

契約職員募集

屋久島町地域雇用創造推進協議会では、契約職員を募集します。

■職種・人数

実践支援員・1人

（1人関連技術職全般）

■勤務場所

協議会事務所（安房）

■資格

要普免

※取材、撮影、インタビュー・ライティング経験者、

およびイラストレーター・フォトショップが使える、HTML・CSSを理解されている方を優遇

■給与・条件等

給与は協議会規定による。

社会保険・雇用保険・通勤手当

■採用日

平成26年1月1日（予定）

■契約期間

採用日から1年3か月

■応募方法

市販の履歴書を協議会事務局に提出してください。

■応募締切

平成25年12月18日（水）

■問 役場企画調整課内

雇用創造推進協議会事務局

☎43-5900内線109

屋久島町小瀬田469番地45

陸上自衛隊高等工科大学生徒（一般）募集

■募集資格

中卒（見込含）17歳未満の男子

■受付期間

～平成26年1月10日（金）

■試験科目

1次（筆記試験）国、数、社、

熊毛地区県・市町合同公売会を開催します!!

県・市町税の滞納により差押えを行った財産について、
県と熊毛地区の市町が合同で公売会を開催します。
皆様のご来場をお待ちしております。

【期 日】 平成25年12月22日（日）

【時 間】（開場・下見会）9時30分～10時30分
（入札開始）10時30分～

【場 所】 熊毛支庁（西之表）2階 第2会議室

【公売予定物件】 屋久杉工芸品等、マッサージチェア、電化製品、
折りたたみ式長机、焼酎など（約80品目）

【公売の方法】 入札による

【問】 熊毛支庁県税課（特別滞納整理班）☎0997-22-0063

理、英、作文を含む。

2次（口述試験、および身体検査：身長、体重、胸囲、視力等）

■試験日程・会場

1次

平成26年1月18日（土）

西之表市

（種子島合同庁舎内2階）

2次

平成26年2月1日（土）

～4日（火）までの間の指定する1日

霧島市

（陸上自衛隊国分駐屯地）

■合格発表

1次

平成26年1月27日（月）

2次

平成26年2月21日（金）

■入隊時期・入隊場所

平成26年4月上旬

陸上自衛隊工科学校（神奈川県横須賀市御幸浜2-1）

【問】 総務課消防交通係

（内線106・105）

『a bさんご』



黒田夏子・著

第148回芥川賞受賞作品。

75歳での受賞は、最高齢記録。

戦前、戦後を生きてきた著者の自伝的小説。

表題の「a bさんご」は、ひらがなと横書きが印象的な作品。カタカナを使わず、かぎカッコもないやわらかな文章にもかかわらず、かんたんに読めそうもないという何か新しい日本語を読むような不思議な気持ちになってくる。

ほかに2篇が収められており、こちらは縦書きで、前代未聞のリバーシブルの装丁。

親子読書会
「お楽しみ
クリスマス会」12月18日(水)
10:30~
13:30~

(宮之浦図書館)



図 書 名	作 者
桜 ほうさら	宮部 みゆき
ハピネス	桐野 夏生
望郷	湊 かなえ
キャパの十字架	沢木 耕太郎
夢を売る男	百田 尚樹
だるまさんが	かがくい ひろし
ペチューニアのクリスマス	ロジャー・デュボワザン
特急おべんとう号	岡田 よしたか
そうべい ふしぎなりゆぐうじょう	たじま ゆきひろ
ロザンナのトマトソースでつくるとてもおいしいイタリアン	ロザンナ

『長い道』



宮崎かづゑ・著

10歳で瀬戸内海のハンセン病療養所に入園。

園内にある小学校しか通えなかった人が文字を覚え、ワープロを習い、80歳を越えて文章を書きはじめた。入園以来70余年の来し方をつづる自身の珠玉のエッセイのほか、親友の看取りの記「あの温かさがあったから生きてこれたんだよ」や対談集「生きなければわからないこと」も巻末に。

地方自治法施行60周年
記念切手等の販売

地方自治法施行60周年記念

切手および記念貨幣の鹿児島

県版が、本年度発行され、記

念切手の中には、絵柄に縄文

杉とヤクシマシヤクナゲ、永

田岳がデザインされているも

のがあります。

■購入(引き換え)方法

【記念切手】

12月13日(金)より全国の

郵便局で購入可能です。

(※同図柄の1000円記念

貨幣の申し込みは、既に終了

しています)

【500円記念貨幣】

1月中旬頃から全国の金融

機関などで引き換え可能です。

問 県庁自然保護課

☎099-286-2613

屋久島づくり事業
参加団体募集

■応募資格

地域住民の方々により組織

されている自治会、ボラン

ティア団体、任意団体等

■活動条件

県管理地の道路・河川・港

湾・漁港・空港・砂防・海岸

の除草、伐採を1,000㎡

以上行うこと。

■委託費用

1団体当たり5万円

■応募締切

平成26年2月28日(金)

■応募方法

除草、伐採する3週間前ま

でに県屋久島事務所に備え付

けの申込書で応募してください。

問 県熊毛支庁屋久島事務所

総務企画課(☎46-2211)

熊毛郡屋久島町安房650

やくしま歌壇

屋久島石楠花短歌会選

誇らしき皇帝のごと咲き盛る

ダリアは淡き花びら揺らす

針持てば母の手元が浮び来る

はるかな記憶母の温もり

昼下がり風ゆるやかに軒下を

ゆきずりのとき風鈴鳴らす

秋の夜静寂をすだく虫の音の

愛しく思ふ小さき生命よ

茜雲の間に間に淡く光りゐる

十三夜の月愛でて語らむ

復活をなさむ白砂の永田浜

集落の悲願は千本松原

其処此処に張り巡らせて獲物待つ

凄まじきかな女郎蜘蛛達

メメ花でままごと遊びの幼き日

紫の色今日も鮮やか

震災の復興のおもひ巻き起こし

楽天はやまとの覇者となりたり

※(1)メメ花 紫式部の花。一湊・宮之浦・小瀬田などの方言

*掲載希望の方は、今月は17日までに必ず2首を投稿してください。
一月号のお題は「静」です。

永野 紘子
中島 正代
寺田 和子
上田 笑子
竹之内 ふじ江
大牟田 壮一郎
田中 陽子
兵頭 千恵子
寺田 文昭

戸籍の窓

十月受付分(敬称略)

※掲載を希望される方は町民生活課で申込書にご記入ください。

◆お誕生おめでとう

氏名	保護者	地区
田中 姫麗	枝 誠	一 湊
外内 優美	美 伸 佐 英	宮之浦
神川 藍士	静 玄 香	宮之浦
山下 凛	早 航 紀 平	宮之浦
富永 喜薫	友 薫 輝 里 亜	小瀬田
吉永 士朗	も も よ 光	宮之浦
西田 陽菜	優 祐 美 生	安 房
榎本 優芽	亜 沙 美 美	春 牧
山野 ころ	京 孝 子 志	春 牧
箕作 亜季奈	香 秀 奈 吉	春 牧
石田 尾笑瑚	麻 洋 美 平	春 牧
安藤 椿希	智 正 美	原
永田 佑也	直 伸 美 治	原
瀬山 英司	晶 哲 子 矢	原
財部 耀斗	香 孝 代 大	尾之間



◆ご結婚おめでとう

氏名	地区
大山 将貴 (長)	峰
北村 優衣 (志布志市)	北村
濱島 聖耶 (宮崎県)	宮崎
田實 かずみ (平野町)	平野
吉本 敬史 (大阪府)	大阪
北原 茉衣 (兵庫県)	兵庫
大角 良太 (小島)	小島
日高 美穂 (尾之)	尾之
田宮 光 (平内)	平内
神保 美和 (平内)	平内
成田 浩一 (兵庫)	兵庫
西田 素子 (京都府)	京都

◆ご冥福を

お祈りいたします

氏名	年齢	地区
平山 みどり	六一歳	楠川
喜 ヲエ	九九歳	春 牧
坂野 米三	八六歳	春 牧
日高 國繁	七三歳	只永良部島
日高 憲雄	八六歳	只永良部島
岩川 藤康	七二歳	永 田
藤山 義夫	五八歳	永 田
田中 サキ	九四歳	吉 田
有馬 柳太郎	七六歳	宮之浦
眞邊 森志	八八歳	宮之浦
鎌田 フミエ	九〇歳	麦 生
日高 隆夫	八三歳	原
日高 正廣	八一歳	原
日高 重政	九三歳	原

◆お礼

社会福祉協議会に次の方から寄付がありました。厚くお礼を申し上げます。()は故人。

- ▼口永良部島の日高マサ子さん (夫、憲雄さん死去)
- ▼永田の藤山忠光さん (母、ミサさん死去)
- ▼永田の藤山けい子さん (夫、義夫さん死去)
- ▼吉田の田中三九雄さん (母、サキさん死去)
- ▼宮之浦の眞邊哲雄さん (父、森志さん死去)
- ▼宮之浦の有馬マスキさん (夫、柳太郎さん死去)
- ▼春牧の坂野綾子さん (夫、米三さん死去)
- ▼原の日高マツエさん (夫、重政さん死去)
- ▼原の日高ウタ子さん (夫、正廣さん死去)
- ▼尾之間の鎌田隆明さん (母、フミエさん死去)
- ▼神奈川県の瀧本千和子さん (夫、昌さん死去)

冬山の遭難事故防止について

今年の山岳遭難事故は、11月15日現在で、県内で30件(内屋久島山系は22件、2人が亡くなっています)も発生しており、昨年を大幅に上回り、ここ数年で最も多くなっています。これから冬山シーズンを迎えますが、山に行く前は、数日前から天気図や天気予報に目を通し、荒天が予想されるときは、登山の中止や下山を決断することが重要です。

山岳遭難事故を防ぎ、楽しい登山をするために次の点に注意してください。

○登山届を提出してください。

○自分の体力・経験・技術に応じた余裕のある計画を立ててください。

○単独登山・登山中の単独行動は自粛してください。

○懐中電灯・雨具・防寒具・非常食を携帯してください。

○通信手段として、携帯電話・無線機等を携帯してください。

また、山岳遭難事故を無くすため「無理な登山はしないよう」

登山者への声掛けをお願いします。

問 屋久島警察署 (☎46-2110)

永田診療所の日程

TEL 45-2273

皮膚科(予約制)

12月16日(月)	午後
17日(火)	午前
1月20日(月)	午後
21日(火)	午前
27日(月)	午後
28日(火)	午前

眼科(予約制)

12月25日(水)	午後
26日(木)	終日
27日(金)	午前
1月8日(水)	午後
9日(木)	終日
10日(金)	午前

栗生診療所の日程

TEL 48-2103

耳鼻咽喉科(予約制)

12月19日(木)	10:30~12:30
	14:00~15:00
1月16日(木)	10:30~12:30
	14:00~15:00
30日(木)	10:30~12:30
	14:00~15:00

※諸事情により変更されることがあります。ご利用の際には事前にお問い合わせください。

町民カレンダー

12・1

尾支所…尾之間支所
安支所…安房支所
宮支所…宮之浦支所
尾保セ…尾之間保健センター
宮保セ…宮之浦保健センター
開発総セ…屋久島離島開発総合センター（宮之浦）
安総セ…屋久島町総合センター（安房）
宮体…宮之浦体育館（旧屋久島勤労者体育センター）
安体…安房体育館（旧屋久町体育館）
尾中公…尾之間中央公民館

日	月	火	水	木	金	土
12/8	12/9	12/10	12/11	12/12	12/13	12/14
		「町報やくしま12月号」発行日 母子手帳交付日（尾支所9:00～11:30） 宮保セ・尾保セ開放（9:30～11:30）				
12/15	12/16	12/17	12/18	12/19	12/20	12/21
ニュージールランド派遣事業成果発表（10:00～環境文化村センター） 第54回南日本10kmロード通信競技大会10:30 屋久島農協前スタート・第24回女子長距離走大会10:35スタート（開・閉会式尾中公）家庭の日		母子手帳交付日（宮保セ9:00～11:30） 宮保セ開放（9:30～11:30） 人権の花運動閉校式（栗生小学校14:10～）	親子読書会（宮図書10:30～、13:30～）		八幡幼稚園終業式	青少年育成の日
12/22	12/23	12/24	12/25	12/26	12/27	12/28
	天皇誕生日 子どもとっしょに読書の日	町内小・中学校終業式 母子手帳交付日（尾支所9:00～11:30） 宮保セ・尾保セ開放（9:30～11:30）	国民健康保険税（第7期）納期限 お話会（尾之間図書室10:30～11:30）		官公庁仕事納め	
12/29	12/30	12/31	1/1	1/2	1/3	1/4
		益救神太鼓年越祭（西之河湧水・御幸祭～宮之浦益救神社21:00～1:00）	元旦		平成26年屋久島町成人式（開発総セ10:30～）	
1/5	1/6	1/7	1/8	1/9	1/10	1/11
平成26年屋久島町消防出初式（9:30～パレード 10:00～式典）	官公庁仕事始め	母子手帳交付日（宮保セ9:00～11:30） 宮保セ開放（9:30～11:30）	町内小・中学校始業式	八幡幼稚園始業式	「町報やくしま1月号」発行日	

●編集後記●

島に初冠雪があった。11月の末、ほぼ例年通りか。愛子岳が白く朝日に光っていた。奥岳は、その前の寒波で既に初雪があったと聞く。それまでの温かな日々が、更に冷え込みを体感させ、例年通りの気温にも寒さを感じてしまう。

屋久島測候所が無人化されて久しい。空港に隣接する建物から目視できるからと、愛子岳が日本最南端の冠雪記録地の指標であったようだ。長峰から船行あたりが、冷たい岳おろしに洗われる季節の到来。

船行の語源の一説に、船に降り積もる雪というのがあらしい。南国屋久島の雪便りは、奥岳同様まだまだ深いようだ。（ヒロ）

●人の動き●

	人	口	世帯数
本村	129		72
湯向	11		8
永田	511		268
吉田	194		105
一湊	756		411
志戸子	370		194
宮之浦	3,214		1,553
楠川	454		227
梶川	104		50
小瀬田	458		237
長峰	384		206
永久保	157		79
船行	286		163
松峯	598		280

平成25年11月末現在
住民基本台帳に基づく人口（外国人を含む）

	人	口	世帯数
安房	1,133		574
春牧	930		445
平野	286		144
高平	181		90
麦生	290		160
原	468		213
尾之間	807		432
小島	196		84
平内	651		319
湯泊	225		130
中間	228		123
栗生	511		286
計	13,532		6,853
前月比	-7		-1